

新潟市芸術創造村・国際青少年センター指定管理者事業計画の比較

団体名	環境をサポートする株式会社きらめき（選定者）	次点
施設の平等利用が確保されること		
経営理念・経営方針、申請の動機	【経営理念】 “自然” “創造” “共生” によるまちづくり 市民が活発にふれあう地域世代間交流拠点を目指します 【経営方針】 ・経営方針1 「水と土の芸術祭」の理念を継承した文化芸術活動支援事業展開 ・経緯方針2 「プロジェクトアドベンチャー」と同種体験活動プログラムの提供 ・経営方針3 地域の方々が3世代一緒に利用できる取組み 【申請の動機】 ・当社が今まで培ったノウハウ、ネットワークを活用し、新潟の特色を活かした文化芸術活動や体験活動の提供により施設の設置目的の具現化に貢献したい。 ・幅広い世代の地域の方々が気軽に立ち寄り、ふれあい・憩いの場として活用して頂ける施設にしたい。	【経営理念】 ・“文化芸術を愛おしむ市民と生きる力を育む青少年が行き交う場の創造”を運営テーマに掲げ、新潟市行政施策の積極的推進をオール(a11)新潟で実行 ・体験を通して、次世代を担う「心豊かな子どもを育てる」施設としての役割を遂行 ・アーティスト・クリエイターの創造活動の支援及び、青少年等との交流を通して、本市独自の文化芸術の魅力を発見・発信 ・市民・地域と共に青少年の健全な育成と文化を創出 【経営方針】 ・経営理念・運営テーマを軸にした適切な運営 ・新潟市芸術創造村・国際青少年センター2施設が一体となり、有機的に機能する施設運営 ・「安心できる運営体制」の維持と業務遂行に必要な経験、能力、資格保有者の配置 【申請の動機】 ・類似施設の管理運営実績、ノウハウを発揮することで当施設の設置目的、設置意義を果たし、地元新潟市の益々の躍進に貢献
施設の平等利用の確保、利用の促進、ニーズの把握に向けた取組み	・施設の平等利用の確保 ～ユニバーサルサービスの実現～ ・幅広い世代に向けた利用の促進 ①キッズスペースの設置 ②まんがスペースの設置(登録制) ③屋上オーガニック菜園 ④シニア世代との交流事業 ・冬場の利用促進 ①ふたば感謝祭の開催 ②体育館、学習室の一般開放 ③こたつギャラリーの設置 ・利用者ニーズの把握に向けた取組み ①品質向上委員会の開催 ②第三者評価委員会による事業評価 ③原則即日対応の苦情処理体制	・関係規則に沿った公正な管理運営を行い、平等・公平な利用を保証 ・高齢者・障がい者・子どもや外国人利用者に対する懇切丁寧な対応 ・ニーズからウォンツを引き出す価値観主導のマーケティングの実施
市民との協働、地域との連携に向けた取組み	・指定管理者スタート前協議会の実施 ・文化芸術活動支援事業における取組み ①「市民プロジェクト」との連携 (ア)二葉アーツスクールの設置 (イ)みずつちサポーターズによるボランティア協力 ②「こどもプロジェクト」との連携 ③その他の団体との連携 (ア)「こいがた花絵プロジェクト」への参加 (イ)「ふたば青空市」「一箱古本市」 (ウ)西大畑旭町文化施設協議会「異人池の会」に加入 ・青少年体験活動推進事業における取組み ①新潟市内で活動している体験活動団体との連携 ②各大学サークルとのボランティア協力 ③青少年体験活動推進事業協議会の設置 ④地域と連携した防災への取組み…「防災ゲーム」の実施	・1階ラウンジを市民Artサロンとして活用・運営 ・市民との協働運営・地域連携の礎となるため新潟市芸術創造村・国際青少年センターサポーターズを設立
施設の効用を最大限に発揮し、管理経費の縮減が図られること		
文化芸術活動支援への取組み	「水と土の芸術祭」の理念を継承した事業展開を行います ・小川弘幸統括ディレクターの招聘(水と土の芸術祭2015総合ディレクター)常駐 ・AIR事業 ①募集…2か国語以上のホームページ及びSNSを中心に行う3331Arts等との連携 ②招聘プログラム等選定委員会の設置 ③芸術家等のリストストック ④「メセナ活動」と「クラウドファンディング」の推進 ・滞在する芸術家等が互いに交流できる仕組みや事業の企画・実施 ①芸術家等創作活動支援…みずつち市民サポーターズの活用 ②制作した作品等の展示・企画実施 ・市民交流事業 ①AIRによる市民交流事業 ②地域文化芸術関係団体等による市民交流事業…「市民プロジェクト」「異人池の会」との連携 ③感謝祭の開催 ・水と土の文化ギャラリーの企画展示・運営 ①「水と土の文化ギャラリー」…小川Dのノウハウ、ネットワークの活用 ②全国の芸術祭関連資料や美術・芸術関連書籍等の設置及び管理運営 ③アーツカウンシル新潟と連携 ・付帯業務、その他 ①活動記録集の作成 ②二葉アーツスクールの開講	・アーティストを広く公募し、アーティストの活動を積極的に支援 ・アーティストと市民、青少年が交流し、文化芸術を創造し、支える人材を育成 ・アーティストとの交流による豊かな感性や創造力を持った青少年の育成 ・創造性に富んだ市民・地域住民が交流し、アートに触れることのできる環境を整備
青少年体験活動推進への取組み	PA同種プログラム「ふたばアドベンチャー」を立ち上げます ・鳥羽和明ディレクターによる企画立案・運営(さんじょう自然学校主宰、プロジェクトアドベンチャープログラム指導経験多数。)非常勤、別に指導経験の	・体験を通じた「課題発見能力・課題解決能力」の醸成 ・大畑少年センターの活動を引継ぎ、地域・協力団体と連携してプログラムを提供 ・体験活動は利用しやすいよう、ショート、ロングなどに分けて、工夫して提供

	<p>あるアシスタントディレクターが常駐</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ふたばアドベンチャー」の設立 ★重点実施★ ・「妙高アドベンチャー」「Akiha 森のようちえん」との情報交換 ・松林や砂浜を利用した自然体験活動及び「体験の風を起こそう」運動の推進 ・ネイチャーゲーム、プロジェクト WET、アウトドアチャレンジ野外力検定、海でサンドアート、漂流物アート、いかだで GO!、自然観察、天体観測、星空観察など ・指導者育成講座 「ふたば体験活動指導者養成講座」(※人間関係づくりプログラム以外) <A 業務> 「ふたばアドベンチャー指導者養成講座」 <B 業務> 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全な青少年の心安らく居場所を提供
複合施設の特性を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣自然環境を活かした事業展開 ①海とアート!夏休みわくわく体験キャンプの開催 ②ボランティア体験と海辺の工作教室材料収集 ③探鳥会と巣箱コンクールデレガンス ・選べる体験事業 ①地域夏休み行事のお手伝い…ものづくり体験、自然体験、社会・歴史体験のコラボ ②学校で利用する体験活動プログラムのコンテンツ拡大 …体験系、芸術系の双方から選べる ③こども集団創作活動事業の開催…体験系要素をもった集団創作活動 ④「ふたば感謝祭」の開催「ふれあい、体験、創造」～芸術・自然・地域の融合～ 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的を踏まえ、複合施設としてそれぞれが補完しあい有機的に機能する施設を実現 ・多種多様な施設の運営の経験・ノウハウを活かし、当施設の魅力を最大限引き出し、相互にシナジーを発揮する施設運営を実施
情報発信・広報、国際交流、新潟市の魅力を向上させる取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信・広報への取組み ①2か国語以上のホームページ、パンフレット作成 ②SNS の活用、情報誌の発刊 ③施設愛称とロゴマークの公募 ④「第4回全国芸術祭サポーターズミーティング」(2018年)の開催 ・国際交流、新潟市の魅力を向上させる取組み ①大畑少年センターの国際交流事業の継続 ⇒ハバロフスク、ハルピン、ピロビジャン、ウルサンとの相互国際交流事業 ②新潟市の文化的特性を活かした体験コンテンツの整備 ⇒新潟の魅力を世界に発信、地元の子供たちの郷土愛を育む 	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアを活用した積極的な広報活動 ・WEB・SNS を活用したターゲットを絞った広報活動 ・当グループ各社が持つツールを活かした情報発信 ・施設のブランディングのツールとしてロゴマークの公募を実施 ・ホームページによる情報発信(英語版も作成) ・魅力的なイベント・講座・ワークショップの実施 ・当グループ構成団体各法人が有しているネットワークの活用
施設の管理運営、予算の範囲内での適正な執行、管理経費削減の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・プロパティマネージャー制の導入…予防保全、コスト削減計画の立案、レジオネラ属菌抑制と衛生管理 ・ドライメンテナンス…初期投資によるランニングコストの削減 ・自主事業からの維持管理費充当 	<ul style="list-style-type: none"> ・ムダ・ムリ・ムラのない実現可能なコスト管理計画による管理経費を削減 ・当グループ各社本社や他の管理施設と連携した、管理面、教育面、運営面でのコスト削減

事業計画に沿った管理を安定して行う能力を有していること

公の施設の管理運営実績	<ul style="list-style-type: none"> ・県内指定管理者実績 25 施設 (過去に同様施設 青少年三川自然の森指定管理者) ・多数の青少年活動推進事業での実績(さんじょう自然学校、紫雲寺記念公園、田上町 YOU 遊ランド等) ・県内 No. 1 の環境衛生管理実績 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化・芸術・展示関係施設：10 施設 ・教育・自然環境学習・宿泊関係施設：9 施設 ・教育機関受託業務の主要な実績数：4 ・行政関連イベント受託業務の主要な実績数：3
団体の財務状況	<ul style="list-style-type: none"> ・当施設の円滑かつ安定的に運営するに足る水準にあるという認識 	<ul style="list-style-type: none"> ・健全な経営のもと、安定した財務基盤、豊富な内部留保の確保 ・指定管理業務以外の経営資源を活用することで不測の事態への対応、並びに当施設の存続が可能
組織体制、人材育成、雇用・労働条件、ワーク・ライフ・バランス等を推進する取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・常駐者＝館長、統括ディレクター(文化芸術ディレクター兼務)、事務局長、施設管理長、AD、運営スタッフ 5 名 計 12 名 ・国際交流及び外国語広報担当として外国人 1 名を雇用(臨時) ・オープン前までに全職員を対象とした PAJ 講習会への参加義務付け ・当社、新潟県ハッピーパートナー企業、新潟市みつばち認定企業 	<ul style="list-style-type: none"> ・当グループ各法人すべてが運営責任を共有すべく各代表者による運営会議を設置 ・開業を順調に行うため資格、経験等を考慮し現在雇用中の職員を中心に配置 ・公共施設の管理者として市民に接する意識を共有できる人材育成教育を実施 ・関係法令を遵守し、ワーク・ライフ・バランスの意義を理解した雇用関係を構築
安全確保、災害発生時の対応、事故防止や発生時などの緊急対応	<ul style="list-style-type: none"> ・24 時間管制センター ・マニュアル整備と、それに沿った訓練の実施 ・災害時備蓄の充実 ・県外同業者との事業継続(BC)協定の締結 	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年が安心して芸術活動が出来る安全管理体制を構築 ・施設にあったマニュアル作成と訓練・研修などの予防策を実施 ・危機発生時には、マニュアルに基づき被害を最小限に抑制
環境保護、地域・社会貢献活動の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・エコアクション 21 の推進、ピーク電力の抑制 ・植物性廃棄物の 100%リサイクル、民間助成金を利用した植栽活動 ・新潟市内社会福祉法人と連携した障がい者就労支援活動 ・新潟地域若者サポートステーションと連携した就労支援活動 ・自治会、コミ協、にいがた災害ボランティアネットワークと連携した防災ゲームの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟市行政施策への理解を深め、各種取り組みを実施 ・ムダ・ムリ・ムラのない業務、省エネルギーを意識した運営を職員に意識付け ・当施設が社会に対して果たす意義や役割を認識し、どのような社会貢献ができるか、地域に対しどのような還元ができるかを常に考え活動
事務の適正な執行、関係法令の遵守、守秘義務の徹底、個人情報保護の取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局長の常駐と専門部署による事務管理 ・コンプライアンス体制と個人情報管理(リスクマネジメント)の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係法令に則った各種規則類、事務や各種業務ルールの策定、それらの職員への周知、内部、外部研修を活用した職員教育の推進など、当グループ全体でのコンプライアンス体制を確立 ・全職員に新潟市個人情報保護条例の周知・徹底を図るとともに当グループ個人情報保護マニュアルの周知・徹底を図り、適切に運用

収支計画書 ※指定管理期間トータルの額 (単位：千円)

収入	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料 215,697 ・その他収入 135 ・自主事業 15,000 ・雑収入 0 計 230,832 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料 215,337 ・その他収入 4,718 ・自主事業 7,429 ・雑収入 600 計 228,084
支出	<ul style="list-style-type: none"> ・人件費 102,666 ・管理費 68,845 ・事務費 23,533 ・事業費 35,788 計 230,832 	<ul style="list-style-type: none"> ・人件費 103,125 ・管理費 88,186 ・事務費 15,925 ・事業費 20,848 計 228,084